

北米・欧州親善訪問（Atlantic Eagles）の実施について

9月17日、航空自衛隊第201飛行隊所属のF-15戦闘機はカナダ・グースベイ基地に到着しました。空自戦闘機のカナダへの展開は空自史上初です。カナダ・グースベイ基地では、F-15戦闘機及びC-2輸送機を報道公開し、地元メディア等に対し機体見学を実施したほか、第2航空団副司令宮崎剛1等空佐が、声明を發表しました。👉<https://youtu.be/rnLpNUL6RSQ?si=Hx-oqGJy6vhLxLPs>

本展開に際し、カナダ空軍からの多大なるご支援に感謝するとともに、空自は今後カナダ空軍との協力関係を強化し、地域の平和と安定に貢献してまいります。

欧州・大西洋とインド太平洋の安全保障は不可分であり、相互に関連しているとの認識の下、Atlantic Eaglesは次の寄航地である英国を目指します。

